医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	COVID-19の臨床・病理に関する後ろ向き研究（J-COVID-RP）
研究責任者	呼吸器内科　出雲雄大
研究機関名	日本赤十字社医療センター呼吸器内科、病理部、感染症科、救急科、集中治療科
研究目的と意義	当センターで、2020年2月～2020年5月にCOVID-19と診断され病理検査が行われた症例において、臨床経過、血液検査項目や胸部画像などについて後ろ向きに検討し、COVID-19の病態を検討します。
研究期間	2020 年 2 月　～ 2020 年 7 月
研究方法	＜研究デザイン＞ 本研究は後向き研究であり、すでに検査がおこなわれている症例のカルテ閲覧により、検査内容および結果について検討するものです。 ＜方法＞ 2020年2月～2020年5月にCOVID-19と診断され病理組織検査が行われた症例について、電子カルテ閲覧により、病理結果や症例背景、画像検査、血液検査結果などを調べ、COVID-19の臨床・病理学的検討を行います。主な評価項目は以下の通りです。 ・臨床経過、年齢、性別、既往歴、喫煙歴、合併症、検査結果、治療薬、人工呼吸管理の有無、人工肺（ECMO）の使用の有無など ・胸部ＸＰ、ＣＴ画像 ・病理結果 この方法は後ろ向き観察研究という方法で、新たに患者様への負担はかかりません。匿名化といって個人名を消去し、変わりに番号などを付与して処理を行うことで、誰のデータか分からないようにして、統計解析を行います。その結果は、呼吸器病に関する学会や医学雑誌に公表されることがあります。 研究に組み入れられることを希望されない方は、担当医や下記の問い合わせ先にお知らせください。その場合、データ収集や統計解析は致しません。 なお、本研究は当センター臨床研究倫理委員会で既に承認されているCOVID-19の診断・治療における前向き観察研究（J-COVID）承認整理番号1111の附随研究です）。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター呼吸器内科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：出雲　雄大 TEL：03-3400-1311　　FAX：03-3409-1604